magicolor® 7300
インストレーションガイド

日本語

1800734-014A

はじめに

弊社プリンタをお買い上げいただきありがとうございます。magicolor 7300 は、Windows、Macintosh、UNIX 等の環境でお使いいただくのに最適なプリンタです。

ユーザー登録について

プリンタ本体には、ユーザー登録カードが入っています。必要事項をご記入の上、弊社にご返送ください。

ユーザー登録の情報をもとに保証書を発行致しますので、かならずユーザー登録カードをご返送頂けますようお願いいたします。

弊社の Web からもユーザー登録をすることができます。

登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の商標または、登録商標です。magicolor は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の商標または、登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

Acrobat® Reader Copyright © 1987-2002 AdobeSystems Incorporated. All rights reserved. Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobat、および Acrobat ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

本製品は Peerless Systems Corporation の Software Developer Kit を使用しています。
Copyright © 2001 Peerless Systems Corporation. All rights reserved.

本製品は Novell, Inc. の NEST Office SDK を使用しています。
Copyright © 1999 Novell, Inc. NEST is a trademark of Novell, Inc. in the United States and other countries.

Microsoft®, Windows®, WindowsNT®, Microsoft® Windows® 95, Microsoft® Windows® 98, Microsoft® Windows® Me, Microsoft® Windows® 2000, および Microsoft® Windows® XP は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

QuickTime および QuickTime ロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。
QuickTime は米国およびその他の国々で登録された商標です。

ソフトウェアの所有権について

本プリンタに添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へもコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

Copyright © 2003 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All Rights Reserved.

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

Copyright © 2003 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC., Marunouchi Center Building, 1-6-1 Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, 100-0005, Japan. All Rights Reserved.

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響ついて、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

日本語

もくじ

お使いになる前に 1
- 製品の主な特長について 1
- マニュアル構成 2
- 設置スペース 3
- 設置場所 3
- 各部の名称 5
- 消耗品および定期交換部品 7

静電気防止の対策 8

プリンタのセットアップ 8
- 内容物の確認 8
- プリンタの設置 9
- プリントユニットの取り付け 16
- トナーカートリッジの取り付け 23
- トレイ 1（ユニバーサル給紙トレイ）への用紙のセット 25
- トレイ 2（標準給紙トレイ）への用紙のセット 28

排紙トレイ 30

オプションの取り付け **31**

電源ケーブルの接続／電源の投入 **31**

インターフェイスパネルについて **32**

次の手順について **33**

操作パネルのメニュー一覧 **34**

操作パネルについて **36**

操作パネルのランプ 36
操作パネルのキー 38
メッセージウィンドウの言語選択 40
イーサネット（Ethernet）IP アドレスの手動設定 41

セットアップ時のトラブルシューティング **43**

オプション・消耗品および定期交換部品 **45**

適合宣言文 **46**

安全にお使いいただくために **47**

サービスとサポート **50**

日本語

お使いになる前に

製品の主な特長について

特長	内容
印刷速度（ppm：分あたりのページ数）	レターヨコ：20.5 （フルカラー／モノクロ） A4 ヨコ：21.6 （フルカラー／モノクロ）
解像度（dpi：インチあたりのドット数）	600 × 600（標準） 9600 相当× 600
SDRAM（メモリ）	128 MB*
250 枚ユニバーサル給紙トレイ（トレイ 1）	標準
500 枚標準給紙トレイ（トレイ 2）	標準
250 枚排紙トレイ	標準
500 枚給紙ユニット （トレイ 3、4：500 枚給紙トレイ）	オプション（2 段まで増設可能）
両面プリントユニット ** （手差しトレイ付き）	オプション
IEEE-1284 パラレル接続	標準
10BaseT/100BaseTX イーサネット接続	標準
USB 1.1 接続	標準
Time-of-day clock	標準
HDD ユニット	オプション

備考：* 2 つの DIMM スロットを使用して 512 MB まで増設可能
（工場出荷時は、1 つのスロットに 128 MB DIMM が 1 枚装着され、もう 1 つのスロットは増設メモリ用に使用可能な状態）

** 普通紙（64 ～ 90 g/m^2）のみ、両面印刷が可能

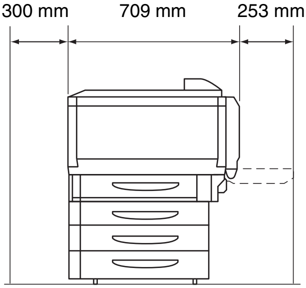
その他のオプションについては、「オプション・消耗品および定期交換部品」（p.45）を参照してください。

マニュアル構成

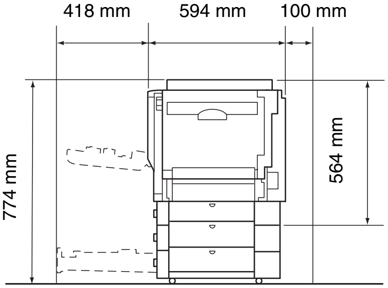
本マニュアルを Acrobat PDF 版でお読みになる場合、左に示すアイコンをクリックすると、文章で説明されている内容について QuickTime ビデオクリップによる動画をご覧いただけます。
Acrobat Reader と、QuickTime のダウンロードリンク情報は、本機に付属の Documentation CD-ROM に用意されています。

マニュアル名称	説明	形態
クイックセットアップガイド	本プリンタをすばやく簡単にセットアップするのに役立つイラストを記載しています。	印刷物
インストレーションガイド	**プリンタ本体のセットアップ：** 本マニュアルです。プリンタのセットアップ、インターフェイスパネル、操作パネルについて説明しています。	印刷物および PDF データ（Documentation CD-ROM）
ユーザーズガイド	**ソフトウェアのインストール：** プリンタドライバ、ステータスディスプレイ、関連ソフトウェアのインストール方法について説明しています。 **日常のプリンタ操作方法：** 本機で印刷するための設定や操作、用紙のセット、消耗品の交換方法などについて説明しています。 また、消耗品・日常のお手入れ・メンテナンス・印刷品質向上・カラーに関する情報や、トラブルの解決方法・本機の仕様・安全に関する情報についても説明しています。	印刷物および PDF データ（Documentation CD-ROM）
リファレンスガイド	メニュー構成、高度なコンピュータ／ネットワーク接続、設定について詳しく説明しています。	PDF データ（Documentation CD-ROM）

設置スペース



前面



側面

プリンタの高さは、オプションの 500 枚給紙ユニットを装着すると 1 ユニットにつき 105 mm 高くなります。

設置場所

次のような場所に設置してください。

- 表面が固く、平らで、安定して、水平な場所。
- アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
- お使いのコンピュータに近い場所。
- IEEE1284 双方向パラレルケーブルの長さが 2 m 以下になる場所。
- 操作性と換気性を確保できる場所。
- 周囲の温度が 10°C 〜 32.5°C、時間あたりの温度変化率が 10 °C以内、湿度が 15% 〜 85%、時間あたりの湿度変化率が 20% 以内。
- 海抜 0 m 〜 3,000 m。

次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所。
- 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
- 風の吹く場所やほこりの多い場所。
- 直火のある場所や燃えやすい場所。
- 高消費電流機器とコンセントを共有する必要のある場所。
- コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
- 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。
- クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
- 激しい振動が起こる場所。

詳しくは、「ユーザーズガイド」を参照してください。

日本語

警告！

ダクトをふさぐと、火災の危険があります。

ご注意

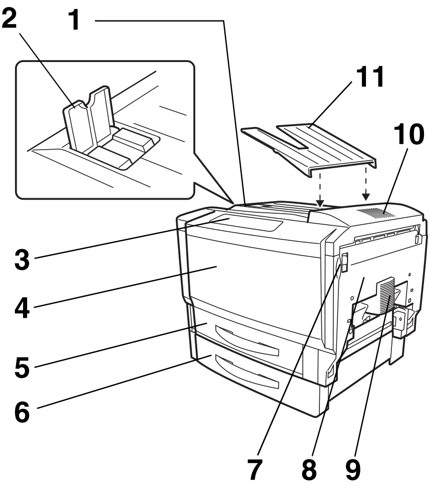
アース線は必ずアース専用線に接続してください。ガス管や水道管には接続しないでください。

各部の名称

以下の図は、本書で使用しているプリンタ各部の名称を示しています。

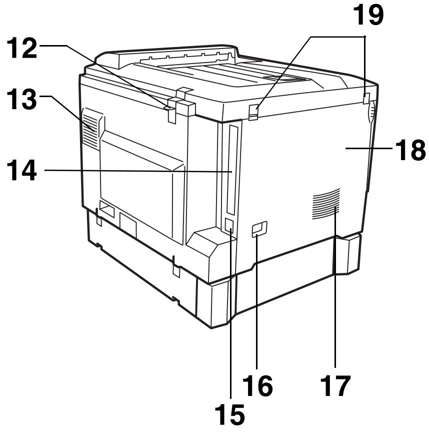
前面／右側面

1 排紙トレイ（250 枚）
2 用紙ストッパー
3 操作パネル、
メッセージウィンドウ
4 フロントカバー（前ドア）
5 トレイ 1（250 枚ユニバーサル給紙トレイ）
6 トレイ 2
（500 枚給紙トレイ）
7 サイドカバー（右ドア）解除レバー
8 サイドカバー（右ドア）
9 排気ダクト
10 排気ダクト
11 OHP フィルム用排紙トレイサポート



背面／左側面

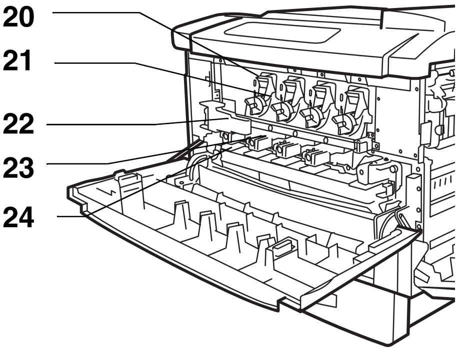
12 オゾンフィルタ
13 排気ダクト
14 インターフェイスパネル
15 電源ケーブルソケット
16 電源スイッチ
17 排気ダクト
18 コントローラアクセスカバー
19 コントローラアクセスクリップ



日本語

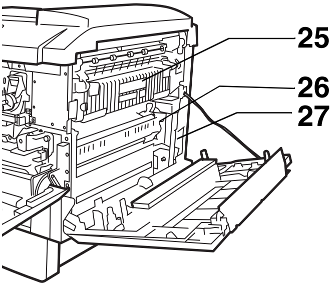
前面内部

20 トナーカートリッジ解除レバー
21 トナーカートリッジ
22 プリントユニットロックレバー
23 プリントユニット
24 AIDC センサレバー



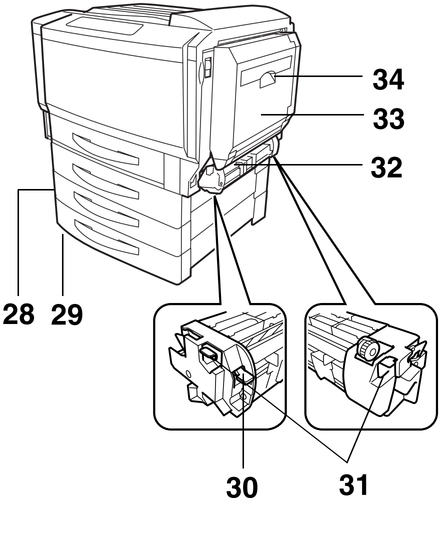
右側面内部

25 定着ユニット
26 転写ベルト、転写ローラー
27 紙づまり解除ダイヤル（手動用紙送りダイヤル）

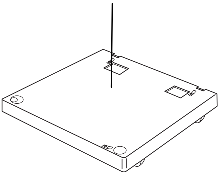


オプション装着時

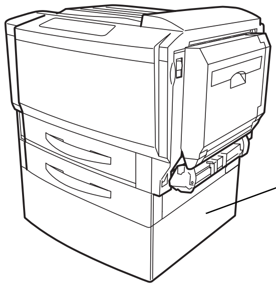
28 トレイ 3（オプション、500 枚給紙ユニットの給紙トレイ）
29 トレイ 4（オプション、500 枚給紙ユニットの給紙トレイ）
30 紙づまり解除レバー
31 手差しトレイ解除レバー
32 手差しトレイ（1 枚ずつ給紙）
33 両面プリントユニットカバー
34 両面プリントユニットカバー解除レバー



35



36

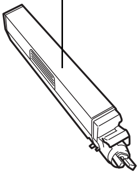


日本語

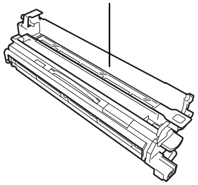
35 プリンタテーブル
36 プリンタデスク

消耗品および定期交換部品

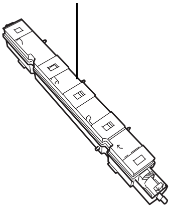
37



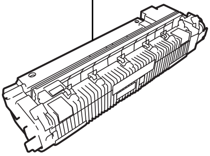
38



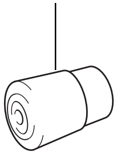
39



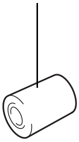
40



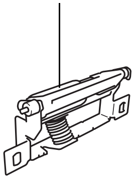
41



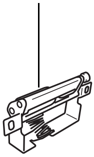
42



43



44



37 トナーカートリッジ（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）
38 プリントユニット（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）
39 廃トナーボトル
40 定着ユニット
41 給紙ローラー（給紙トレイ 1 用）
42 給紙ローラー（給紙トレイ 2 ～ 4 用）
43 紙さばきローラー（給紙トレイ 1 用）
44 紙さばきローラー（給紙トレイ 2 ～ 4 用）

静電気防止の対策

ご注意

セットアップを行う際にはプリンタを静電気による損傷から保護することが大変重要です。

静電気防止のリストストラップをお持ちでない場合は、セットアップやオプションの取り付けなどを行う前に、接地面に触れて身体に帯電している静電気を放電してください。

日本語

プリンタのセットアップ

警告！

プリンタは約 56.8 kg あります（消耗品を含む）。プリンタを持ち上げて移動するときは、必ず 2 人以上で行ってください。

内容物の確認

- プリンタ（廃トナーボトル、トレイ 1、トレイ 2 が装着済み）
- トナーカートリッジ 4 個（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック各 1 個）
- プリントユニット 4 個（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック各 1 個）
- 交換用の廃トナーボトル（カバー付き）

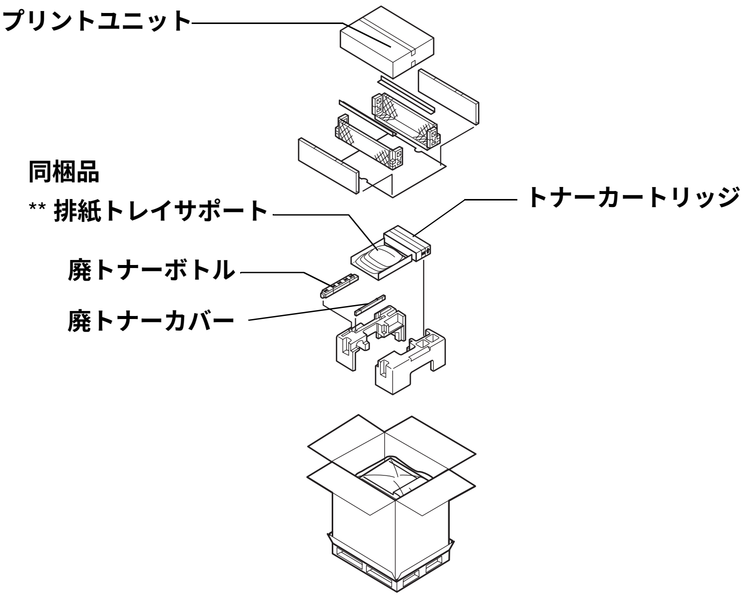
  大切に保管してください。付属のカバーは、廃トナーボトルの交換時に使用します。
- 排紙トレイサポート（OHP フィルム用）
- 用紙サイズラベル（トレイ 1、トレイ 2 用）
- 電源ケーブル
- Software Utilities CD-ROM、Documentation CD-ROM
- クイックセットアップガイド、インストレーションガイド
- ユーザーズガイド

コンピュータとの接続ケーブルは含まれていません。販売店またはコンピュータショップにてお買い求めください。

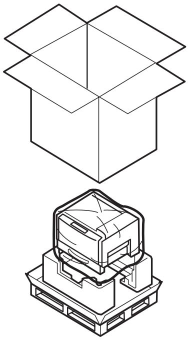
プリンタの設置

プリンタを移動または発送するときのために、梱包材は保管しておくことをお薦めします。

1 梱包箱の上フタを外側に開け、トナーカートリッジ、プリントユニット、同梱品が入っている箱を取り出します。



2 梱包箱を上へ引き上げて取り外します。



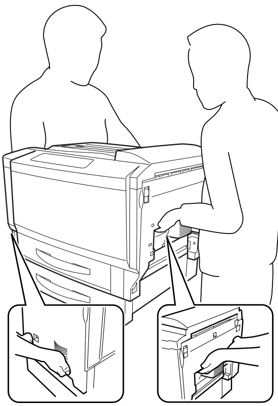
* 交換用廃トナーボトル：大切に保管してください。カバーは廃トナーボトルを取り外す際に使用します。

** 排紙トレイサポート：大切に保管してください。OHP フィルムに印刷する際に使用します。

3 ビニールの保護カバーをプリンタから取り外します。

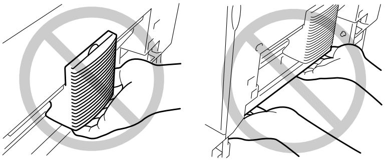
4 右図の要領で、決められた位置に手をかけます。

5 2 人以上で、プリンタを箱から持ち上げます。



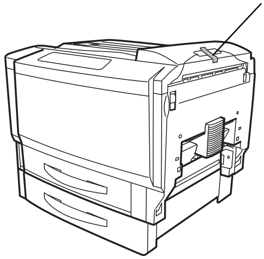
ご注意

必ず正しい位置に手をかけてプリンタを持ち上げてください。右図のような場所を持たないでください。プリンタの損傷や落下の危険があります。



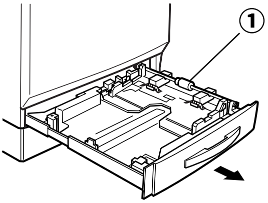
6 印刷品質を最も良い状態に保ち、消耗品を最適な状態で長くお使いいただくために、プリンタを水平で頑丈な場所に置きます。

7 プリンタの外装部を固定している保護テープをすべて取り外します。（定着ユニット留め具のテープは除く）



日本語

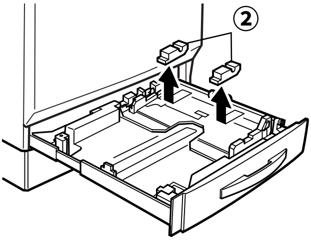
8 **トレイ 1（250 枚ユニバーサル給紙トレイ）を引き出します。**



ご注意

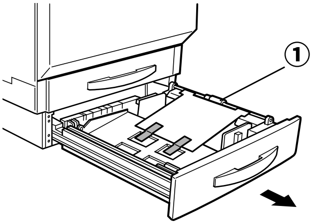
給紙ローラー①の表面には手を触れないように注意してください。もし手を触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面を拭いてください。

9 **用紙押し上げ板からテープ（2 箇所）と保護材②を取り外します。**



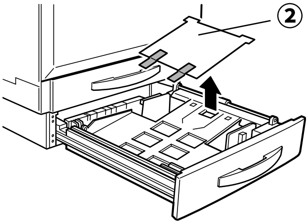
10 **トレイ 1 を元の位置に戻します。**

11 **トレイ 2（500 枚標準給紙トレイ）を引き出します。**



12 **用紙押し上げ板からテープ 2 箇所と保護材②を取り外します。**

押し上げ板の表面を覆っているプラスチックの透明シートは付いたままにしておきます。



ご注意

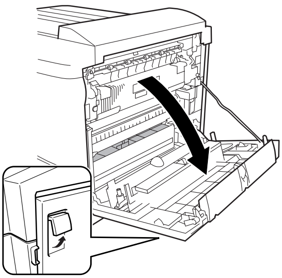
給紙ローラー①の表面には手を触れないように注意してください。もし手を触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面を拭いてください。

13 **トレイ 2 を元の位置に戻します。**

ご注意

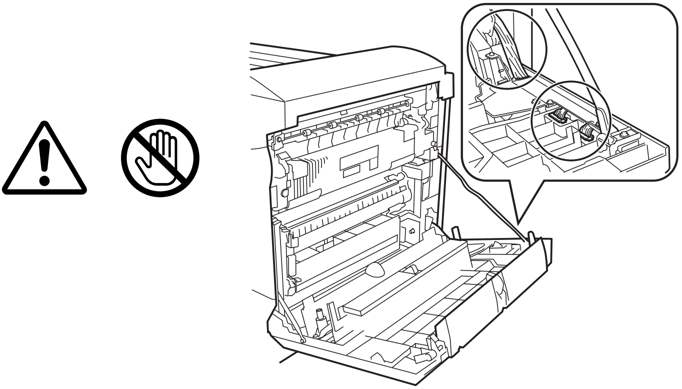
プリンタの電源ケーブルは、指示があるまでは接続しないでください。

14 サイドカバー解除レバーを引き上げ、サイドカバーを開きます。



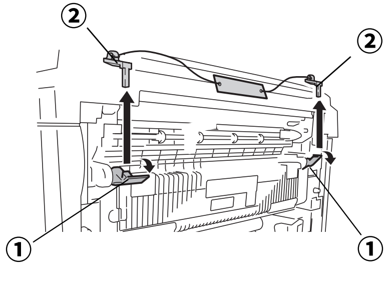
ご注意

サイドカバーの内側にあるワイヤハーネスやコネクタ（下図参照）に触れないでください。身体に帯びている静電気によりプリンタの電子部品を破損させる恐れがあります。



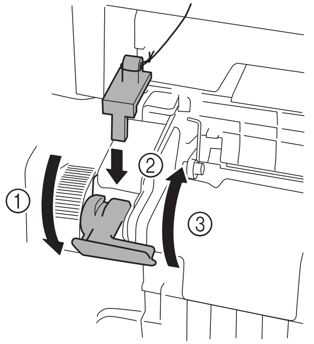
15 定着レバー M6（①：左右 2 箇所）を下ろしてから、留め具（②：2 箇所）、保護材を取り外します。

プリンタを移動または発送するときのために、保護材は保管しておくことをお薦めします。

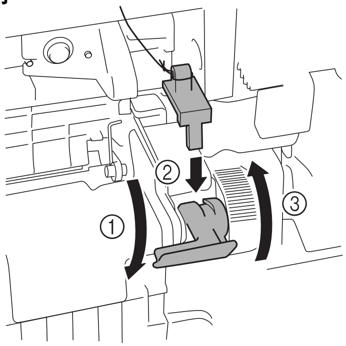


プリンタを2週間以上使用しない（電源を入れない）場合は、定着レバー①を下ろしてから、留め具②を定着ユニットに取り付けてください。

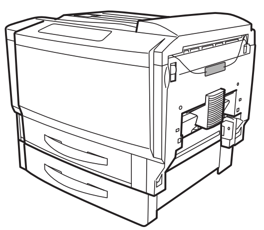
左側



右側



留め具のタグがサイドカバーから外に出るようにしてサイドカバーを閉じます。再度プリンタを使用する場合には、必ず留め具を取り外してからご使用ください。

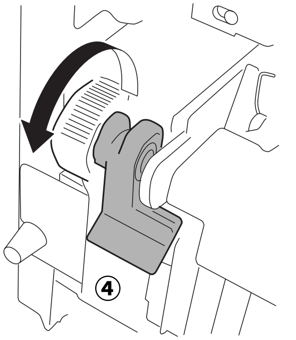


留め具を紛失してしまった場合には、定着レバー①を下側の位置④まで倒してから、サイドカバーを閉じてください。再度プリンタを使用する場合には、必ず定着レバー①を元の位置に戻してからご使用ください。

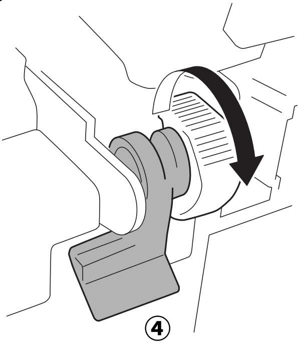
ご注意

定着レバー①を戻さずに印刷を行うと、画像の定着性が低下します。

左側



右側

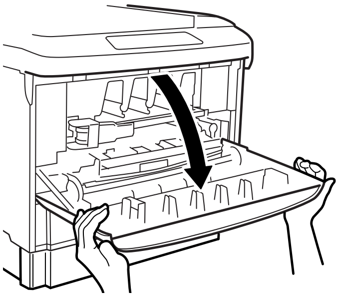


16 定着レバー M6（①：左右 2 箇所）を元の位置に戻します。

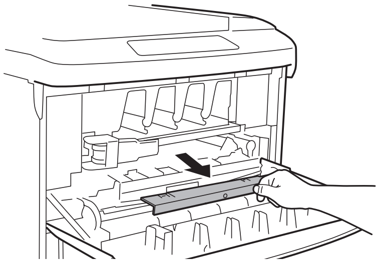
17 サイドカバーを閉じます。

日本語

18 フロントカバーを両手で持ち、開きます。



19 廃トナーボトルにセットされているカバーの取っ手を持ち、手前に引き、カバーを外します。



プリンタを移動または発送するときのために、カバーは保管しておくことをお薦めします。

プリントユニットの取り付け

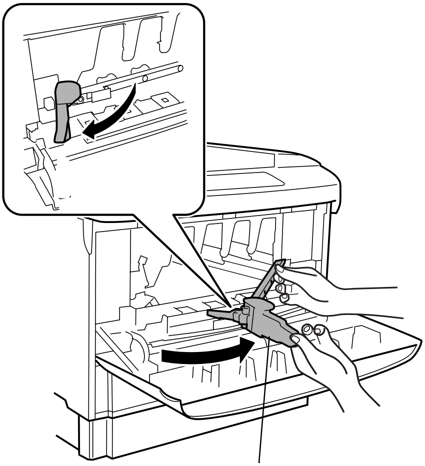
日本語

1 フロントカバーを開けたままにして、プリントユニットロックレバーの取っ手①を左手で持ちます。

右手でロックレバー本体を支えます。

2 ロックレバーの取っ手を手前に引きます。
レバーのロックが解除されます。

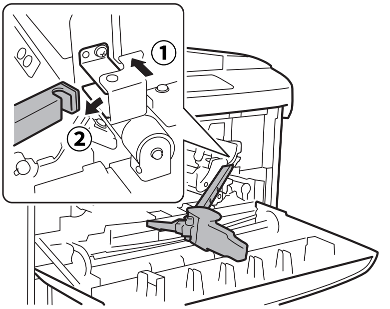
3 左手を手前に引くようにして、ロックレバーを約 45 °の位置まで開きます。



ご注意

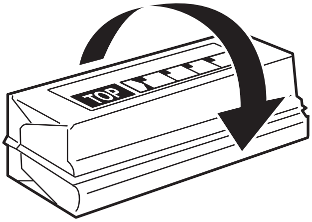
ロックレバーを開き過ぎるとレバーが軸から外れます。レバーを落とさないようにしてください。

4 ロックレバーの右側を奥に押し込み、次にレバーを引き出すようにして、軸受け部①からレバー②を取り外します。



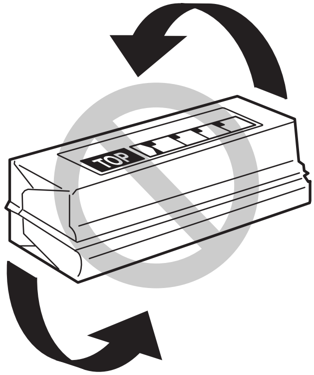
5 イエロー（Y）のプリントユニットを箱から取り出します。

6 アルミパックに包まれた新しいプリントユニットの左右を持ち、手前側にかえします。（天地を逆にします）

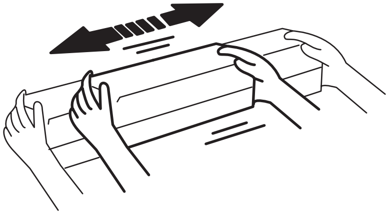


ご注意

プリントユニットを左右方向にかえさないでください。ユニット内のトナーが偏ってしまいます。

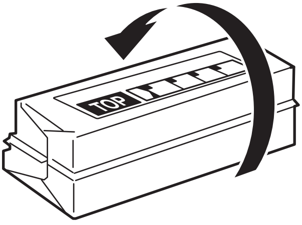


7 プリントユニットを左右に 5 ～ 6 回振ります。



8 プリントユニットを奥側にかえします。（天地を正しい状態に戻します）

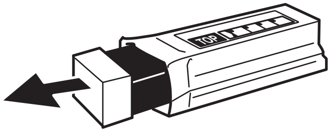
アルミパックの表面に「操作手順」が表示されることを確認します。



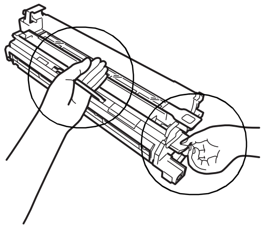
日本語

日本語

9　アルミパックの封を開け、プリントユニットを取り出します。

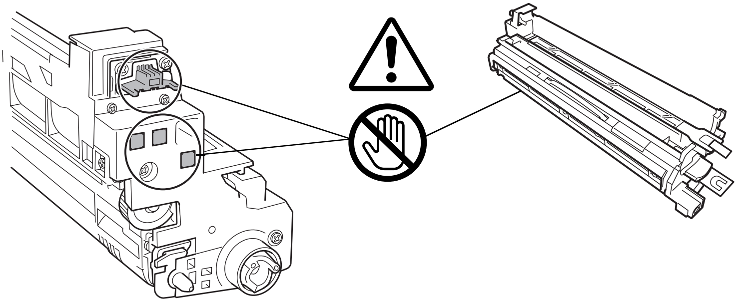


10　プリントユニットは左手で取っ手を持ち、右手でつまみを持ちます。



ご注意

プリントユニットは光によるダメージを受けやすいので、取り付ける直前まで、遮光用ビニール袋から取り出さないでください。遮光用ビニール袋からプリントユニットを取り出したら、なるべく光にあたらないようにして迅速にプリンタに取り付けてください。



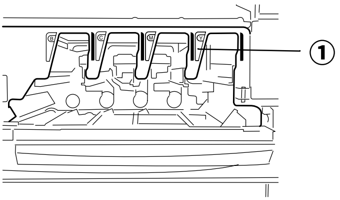
OPC ドラムの緑色の部分に触れたり傷をつけたりしないように注意してください。プリントユニットを床や台など、平らな場所に置く必要がある場合は、OPC ドラムの部分があたらないようにしてください。

プリントユニットの端子には決して触れないでください。身体に帯びている静電気によりプリントユニットの電子部品を破損させる恐れがあります。

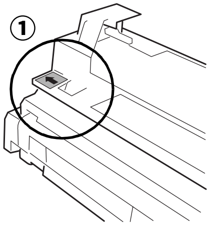
プリントユニットの取り扱いを誤った結果生じた損傷については、保証の対象になりません。

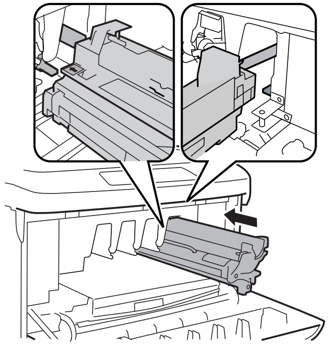
11 プリントユニット挿入口の色表示①がプリントユニットと合っていることを確認します。

プリントユニット挿入口は、右からイエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）の順になっています。



12 イエロー（Y）のプリントユニットの上部先端の矢印をユニット取り付けレールにゆっくりと 10 cm ほど差し込みます。





13 左手を取っ手から離してプリントユニットのつまみを持って、奥までゆっくりと挿入します。

プリントユニットは強く押し込まないでください。

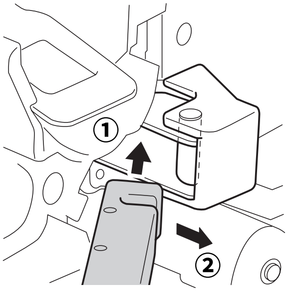
14 手順 5 ～ 13 の操作を繰り返して、他の色のプリントユニットをマゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）の順に取り付けてください。

プリントユニットロックレバーを取り付けるまでは、プリントユニットは固定されません。

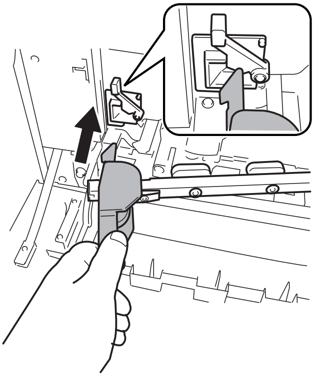
15 プリントユニットの位置決めピンがプリンタフレームの位置決め穴に入っていることを確認します。

16 4 色のプリントユニットを取り付けたら、プリントユニットロックレバーを取り付けます。

プリントユニットロックレバーを両手で持ち、右側をロックレバーの軸受け部に差し込み①、手前に引きます②。軸受け部にロックレバーの右側が入っていることを確認します。

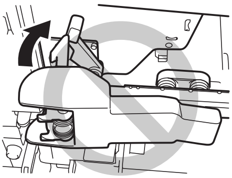


17 左手で取っ手を手前に引いてから、ロックレバーの左側を奥に差し込みます。

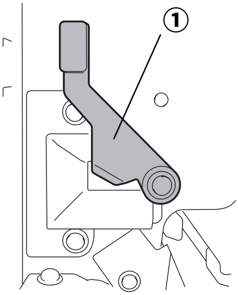


ご注意

ロックレバーを取り付ける前に、必ず取っ手を引いてください。取っ手を引かずにロックレバーを取り付けようとしても、ロックレバーは正しく挿入できません。

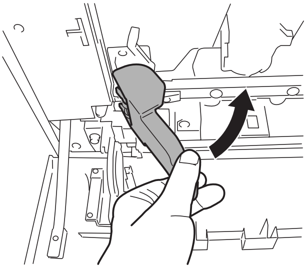


ロックレバー取り付け部には、ロックレバー取り付け忘れ防止具①があり、ロックレバー取りつけ穴を一部ふさぐように降りています。ロックレバーの先端を挿入することにより取り付け部の穴が開くように設計されていますので、ロックレバー取り付け忘れ防止具を操作する必要はありません。



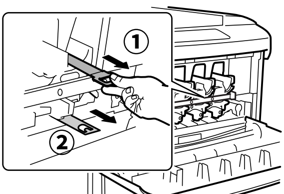
18 **取っ手を奥に倒します。プリントユニットロックレバーがプリントユニットを固定します。**

プリントユニットロックレバーが正しくセットされていないと、フロントカバーを閉じることはできません。



19 **イエローのプリントユニットの保護フィルム①のつまみを固定しているテープをはがします。**

保護フィルム①をまっすぐ引き抜きます。
同様に各色の保護フィルム①を取り外します。（計 4ヶ所）



20 **イエローのプリントユニットの保護フィルム②を引き抜きます。**
同様に、各色の保護フィルム②を引き抜きます。（計 4ヶ所）

日本語

日本語

ご注意

保護フィルムを引き抜く際に、保護フィルムに付着したトナーが手や衣服に付くことがありますのでご注意ください。

トナーは人体には無害ですが、トナーが手に付いたときは、冷水や中性洗剤で洗ってください。トナーが衣服に付いたときは、できる範囲で軽く払ってください。それでも衣服に残る場合は、お湯を使わず冷水ですすいでください。

警告！

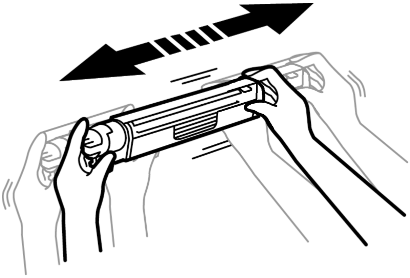
トナーが目に入ったときは、すぐに冷水で洗い、医師にご相談ください。

トナーカートリッジの取り付け

プリントユニットのときと同様に、挿入口の右からイエロー（Y)、マゼンタ（M)、シアン（C)、ブラック（K）の順に、トナーカートリッジを取り付けます。トナーカートリッジを取り付ける際にトナーをこぼさないように注意してください。

1 イエロー（Y）のトナーカートリッジを箱から取り出します。

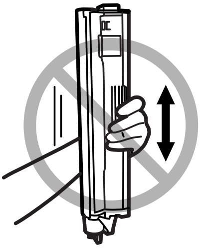
2 トナーカートリッジを水平方向に 10 回以上強く振ります。
カートリッジ内のトナーの流動性を良くします。

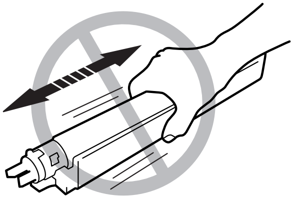


ご注意

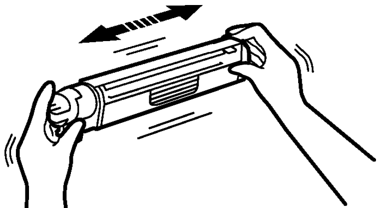
トナーカートリッジは縦には振らないでください。

トナーカートリッジのシャッター部を持たないように注意してください。





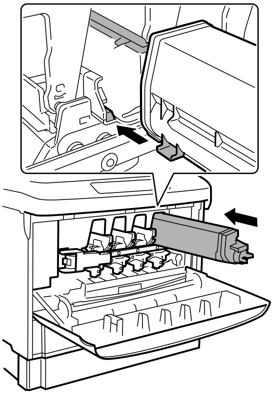
3 カートリッジ内のトナーを均一にするため、トナーカートリッジを水平方向に数回、更に軽く振ります。



日本語

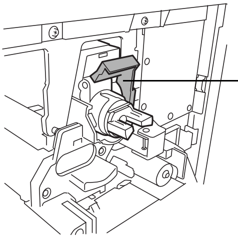
4 本体側のラベルの色を確認し、同じ色のトナーカートリッジを奥までゆっくりと挿入します。

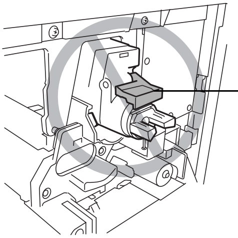
トナーカートリッジの先端に挿入方向を示す矢印がついています。



5 トナーカートリッジ上部のレバーが右図①のような位置になっていることを確認します。

トナーカートリッジが正しくセットされている場合は、トナーカートリッジのレバーが上側の位置になります①。
トナーカートリッジが正しくセットされていない場合は、トナーカートリッジのレバーが下側の位置になります②。その場合にはトナーカートリッジを取り外してから再度取り付け直してください。

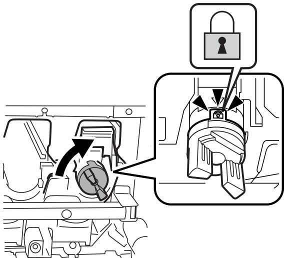




6 トナーカートリッジのつまみ（ノブ）を右側（時計回り）に回します。

つまみ部分の窓にロックのマークが見えていることを確認してください。

トナーカートリッジのつまみが正しい位置にセットされていないと、フロントカバーを閉じることはできません。



7 手順１〜６の操作を繰り返して、残りのトナーカートリッジも同様に取り付けてください。

8 フロントカバーをゆっくりと閉じます。

トレイ 1（ユニバーサル給紙トレイ）への用紙のセット

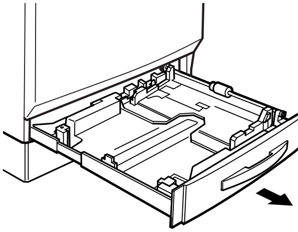
トレイ 1（ユニバーサル給紙トレイ）には、本機がサポートしているすべての種類の用紙をセットすることができます。

対応している用紙のサイズや種類については、ユーザーズガイドの「用紙の取り扱い」を参照してください。

ご注意

異なるサイズ・種類の用紙を同じトレイに同時にセットしないでください。

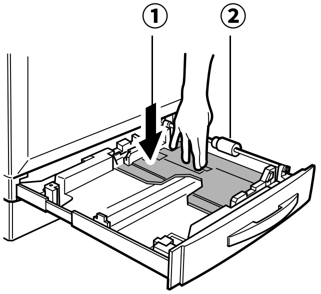
1 トレイ 1 を引き出します。



2 押し上げ板①を “ カチッ ” とロックするまで手で押し下げます。

ご注意

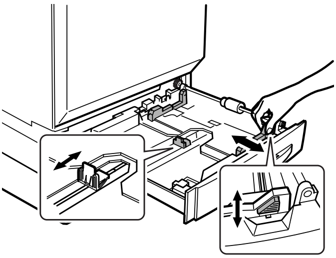
給紙ローラー②の表面には手を触れないように注意してください。もし手を触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面を拭いてください。

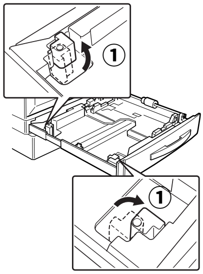


日本語

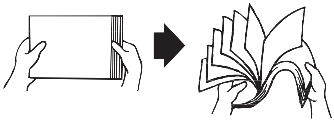
3 ガイド板をスライドさせ、セットする用紙のサイズに合わせます。

A3 より大きいサイズの用紙をセットする場合は、後端ガイドを図①の位置にセットします。





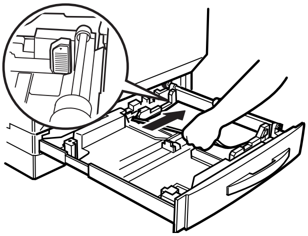
4 約 250 枚の用紙の束をさばきます。



OHP フィルムの場合は、さばかないでください。静電気が発生し、紙づまりの原因になります。

5 用紙がカールしている場合は、用紙のカールを伸ばしてからセットしてください。

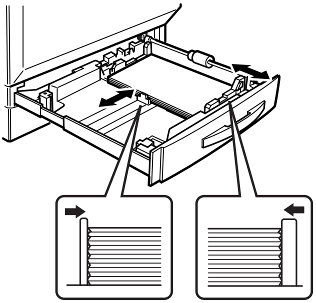
6 用紙の端をそろえてから、印刷面を上にしてトレイにセットします。



用紙の包装ラベルに用紙の印刷面を示す矢印が書かれていることがあります。

最大補給量マーク（▼）より上に用紙をセットしないでください。

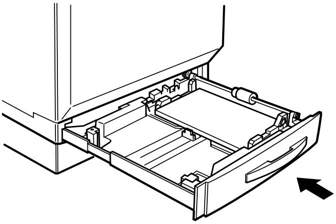
7　**用紙の端に合わせて用紙ガイドをスライドさせます。**



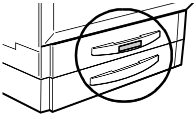
ご注意

用紙をセットしたら、必ず用紙ガイドを合わせてください。用紙ガイドが用紙の端にきちんと合っていないと、印刷品質の問題、紙づまり、プリンタの故障の原因となります。

8　**トレイ 1 を元に戻します。**



9　**用紙サイズラベルを貼ります。**



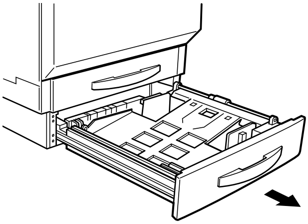
日本語

トレイ 2（標準給紙トレイ）への用紙のセット

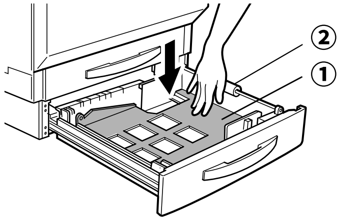
トレイ 2（標準給紙トレイ）には、普通紙、再生紙のみをセットすることができます。

対応用紙や異なる種類の用紙のセットについては、ユーザーズガイドの「用紙の取り扱い」を参照してください。

1 **トレイ 2 を引き出します。**



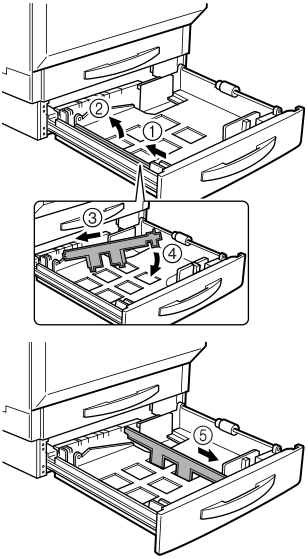
2 **押し上げ板①を " カチッ " とロックするまで手で押し下げます。**



ご注意

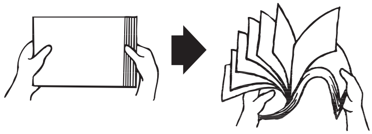
給紙ローラー②の表面には手を触れないように注意してください。もし手を触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面を拭いてください。

3 **後ろガイド板を取り外し、使用する用紙サイズに合わせてセットします。**



4 約 500 枚の普通紙、再生紙の束をさばきます。

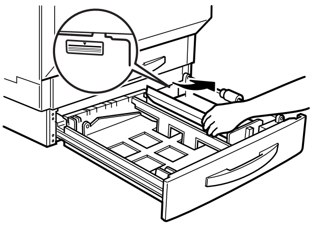
5 用紙がカールしている場合は、用紙のカールを伸ばしてからセットしてください。



6 用紙の端をそろえてから、印刷面を上にしてトレイにセットします。

用紙の包装ラベルに用紙の印刷面を示す矢印が書かれていることがあります。

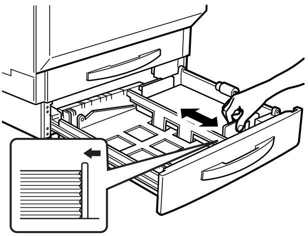
最大補給量マーク（▼）より上に用紙をセットしないでください。



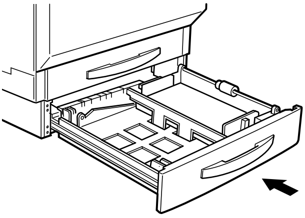
7 用紙の端に合わせて用紙ガイドをスライドさせます。

ご注意

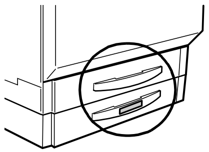
用紙をセットしたら、必ず用紙ガイドを合わせてください。用紙ガイドが用紙の端にきちんと合っていないと、印刷品質の問題、紙づまり、プリンタの故障の原因となります。



8 トレイ 2 を元に戻します。



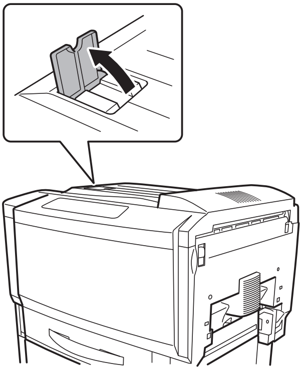
9 用紙サイズラベルを貼ります。



排紙トレイ

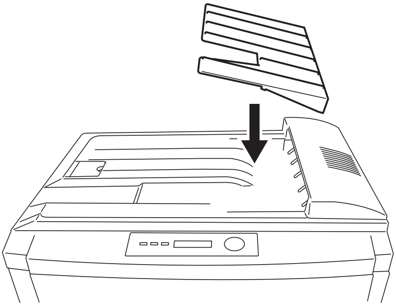
印刷された用紙はすべてプリンタ上部の排紙トレイに排出されます。排紙トレイ上の用紙が収容枚数に達すると、メッセージウィンドウに「ﾊｲｼﾄﾚｲ ﾌﾙ / ﾖｳｼ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ」と表示されます。

用紙の種類や使用環境条件によって、用紙が排紙トレイから落ちることがあります。このような場合は、用紙ストッパーを使用してください。



OHP フィルムの場合は、静電気が起きないように、印刷したらすぐに排紙トレイから取り除いてください。

OHP フィルムの種類や使用環境条件によって、OHP フィルムが排紙トレイ内で反ることがあります。OHP フィルムの反りが気になる場合は、印刷前に排紙トレイサポートを正しい位置にセットしてください。



オプションの取り付け

ご注意

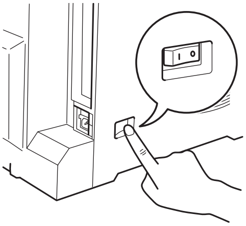
オプションを取り付ける際には、必ずプリンタの電源を切り、プラグも抜いてください。

プリンタのオプション（給紙ユニット、両面プリントユニット、増設メモリなど）をご購入いただいた場合は必ず、電源を入れる前に取り付けてください。取り付け方法はユーザーズガイドの「オプションの取り付け」にしたがってください。

日本語

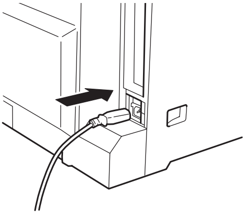
電源ケーブルの接続／電源の投入

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。



2 プリンタの電源ケーブルをプリンタに接続します。

電源ケーブルの抜き差しがしやすいようにプリンタを設置してください。



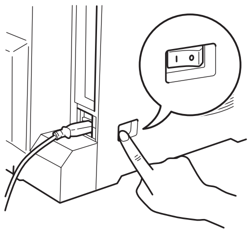
3 電源ケーブルの先端にあるアース線を、アース接地対策のされたコンセントのアース端子にネジ止めします。

4 電源ケーブルをコンセントに接続します。

日本語

5 プリンタの電源をオンにします。

約 99.9 秒間のウォームアップの後、メッセージウィンドウに「ﾚﾃﾞｨ /MAGICOLOR 7300」と表示され、スタートページ（セッテイリスト）が印刷されます。



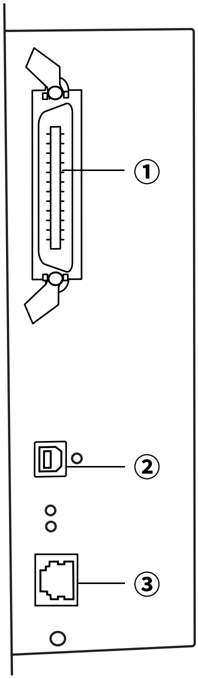
プリンタの電源を入れてウォームアップ終了後でも「ﾚﾃﾞｨ /MAGICOLOR 7300」と表示されない場合は、セットアップの手順をもう一度チェックしてください。

ご注意

データ受信時や印刷中、およびキャリブレーション中は、プリンタの電源を切ったり電源ケーブルを抜いたりしないでください。

プリンタは 30 分使用しないと自動的に節電モードに切り替わります。プリンタが節電モードに切り替わるまでの時間は、操作パネルの「ｼｽﾃﾑ / ｾﾂﾃﾞﾝ ｾｯﾃｲ / ｾﾂﾃﾞﾝ ｼﾞｶﾝ」メニューで変更できます。

インターフェイスパネルについて



パラレルポート ①

IEEE 1284 双方向パラレルケーブルで、プリンタのパラレルポートとコンピュータのパラレルポートを接続します。

USB ポート ②

USB ケーブル（タイプ B）で、プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。

イーサネット（Ethernet）ポート ③

ツイストペア線（RJ45）のイーサネットケーブルで、プリンタのイーサネットポートを 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続します。

次の手順について

これでプリンタ本体のセットアップは終了です。プリンタをご使用になる前に、次の手順に進んでください。

1 プリンタのメッセージウィンドウ表示を日本語以外に変更したい場合は、「メッセージウィンドウの言語選択」(p.40) を参照し、言語を選択します。

2 プリンタをパラレル接続または USB 接続する場合は、手順 3 に進んでください。プリンタをイーサネット接続する場合は、IP アドレスを設定します。

DHCP を使用している場合：お使いのネットワークが DHCP に対応している場合、プリンタの電源を入れると、DHCP サーバから自動的に IP アドレスが割り当てられます。(Documentation CD-ROM 内の「リファレンスガイド」PDF ファイルを参照してください。)

DHCP を使用していない場合：お使いのネットワークが DHCP を使用していない場合、以下の 2 つの方法で IP アドレスを設定できます。

- KONICA MINOLTA インストールプログラムを使用します。Software Utilities CD-ROM を参照してください。
- プリンタの IP アドレスを手動設定します。「イーサネット (Ethernet) IP アドレスの手動設定」(p.41) を参照してください。

3 プリンタを、お使いのコンピュータまたはネットワークに接続します。

4 Software Utilities CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入し、画面の指示にしたがってプリンタドライバとユーティリティソフトをインストールします。お使いの環境によって、以下のようにインストールしてください。

- **Windows：**最初に CD-ROM のインストールプログラムを使用します。プリンタドライバとユーティリティソフトを手動でインストールしたいときは、「CD-ROM リファレンスガイド」を参照してください。

CD-ROM を指定してもインストールできないときは、インストールプログラムのある場所を指定してください。

Windows NT は、プラグアンドプレイに対応していません。
インストールするプリンタドライバの場所を指定するポップアップメニューが表示されたときは、「場所を指定」を選択してください。
プリンタドライバの場所として「CD-ROM ドライブ」を選択しないでください。

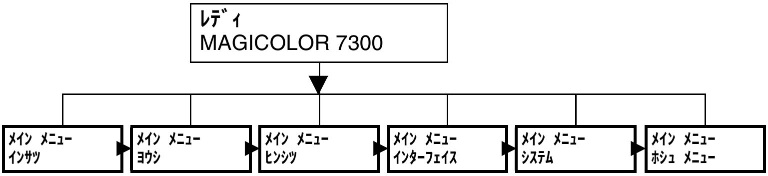
- **Macintosh：**CD-ROM **内の** Macintosh **用インストールプログラムを使用して、**PPD **とその他ユーティリティソフトをインストールします。**

  「CD-ROM **リファレンスガイド」を参照してください。**
- **Linux：「**CD-ROM **リファレンスガイド」を参照してください。**

日本語

操作パネルのメニュー一覧

各メニュー内の階層個々の詳細はユーザーズガイドを参照してください。



ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ｲﾝｻﾂ

- ﾄｳｹｲ ﾍﾟｰｼﾞ
- ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ
- ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ
- ﾃﾞﾓ ﾍﾟｰｼﾞ
- ﾚｼﾞｽﾄﾚｰｼｮﾝ
- ﾒﾆｭｰ ﾏｯﾌﾟ
- HDD ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ ﾘｽﾄ **

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ﾖｳｼ

- ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ
  - ﾕｳｾﾝ ﾄﾚｲ
  - ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ
  - ﾄﾚｲ 1 ｾｯﾃｲ
    - ﾖｳｼ ﾉ ｼｭﾙｲ
    - ｼﾞﾄﾞｳﾄﾚｲ
- ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ *
- ﾌﾟﾘﾝﾄﾏｲｽｳ
- ﾌﾞﾀﾝｲ ｲﾝｻﾂ **

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ﾋﾝｼﾂ

- AIDC
- ﾄﾚｲ ﾖﾊｸﾁｮｳｾｲ
  - ｳｴﾖﾊｸ ﾌﾂｳｼ
    - ﾄﾚｲ 1
    - ﾄﾚｲ 2
    - ﾄﾚｲ 3*
    - ﾄﾚｲ 4*
    - ﾘｮｳﾒﾝ 2ﾊﾟｽ *
    - ﾃｻｼ *
  - ｳｴﾖﾊｸ ｱﾂｶﾞﾐ
    - ﾄﾚｲ 1
    - ﾃｻｼ *
  - ﾋﾀﾞﾘ ﾖﾊｸ
    - ﾄﾚｲ 1
    - ﾄﾚｲ 2
    - ﾄﾚｲ 3*
    - ﾄﾚｲ 4*
    - ﾃｻｼ *
  - ﾋﾀﾞﾘ ﾖﾊｸ ﾘｮｳﾒﾝ*
    - ﾄﾚｲ 1
    - ﾄﾚｲ 2
    - ﾄﾚｲ 3*
    - ﾄﾚｲ 4*

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ

- ｲｰｻﾈｯﾄ
  - IP ｱﾄﾞﾚｽ
  - ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ
  - ｹﾞｰﾄｳｪｲ
  - DHCP/BOOTP
  - ﾊｰﾄﾞｳｪｱ ｱﾄﾞﾚｽ
  - PS ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
    - ｱｽｷｰ/TBCP
    - ﾊﾞｲﾅﾘ
- ﾊﾟﾗﾚﾙ
  - IO ﾀｲﾑｱｳﾄ

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ ***
ｼｽﾃﾑ

- ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ
- ｾﾂﾃﾞﾝ ｾｯﾃｲ
  - ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
  - ｾﾂﾃﾞﾝ ｼﾞｶﾝ
  - ｵｰﾙﾃﾞﾊﾞｲｽ ﾖﾔｸ ****
- ﾌﾞｻﾞｰ ｾｯﾃｲ
  - ｴﾗｰ ﾌﾞｻﾞｰ
  - ﾀｯﾁ ｵﾝ
- ﾎﾟｽﾄｽｸﾘﾌﾟﾄ
  - ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
  - ｳｴｲﾄﾀｲﾑｱｳﾄ
  - ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ
- ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ﾍﾝｺｳ
- ﾃﾞｨｽｸﾌｫｰﾏｯﾄ **
- ﾄｹｲ ｾｯﾃｲ
  - ﾋﾂﾞｹ (YY. MM. DD)
  - ｼﾞｶﾝ
- ｼﾞﾄﾞｳ ｹｲｿﾞｸ
- ｽﾀｰﾄ ﾍﾟｰｼﾞ
- ﾒﾆｭｰｾｯﾃｲ ｼｮｷｶ

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ ****
ﾎｼｭﾒﾆｭｰ

- ﾌｧｰﾑｳｪｱ ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ
- ｲﾝｻﾂ ﾏｲｽｳ
- ｼｮｷﾁ ｾｯﾃｲ

* オプションユニット装着時のみ表示

** HDD キット装着時のみ表示

*** パスワードが設定されている場合は、メニュー表示にはパスワードが必要。パスワードの設定については、CD-ROM 内の「リファレンスガイド」を参照してください。

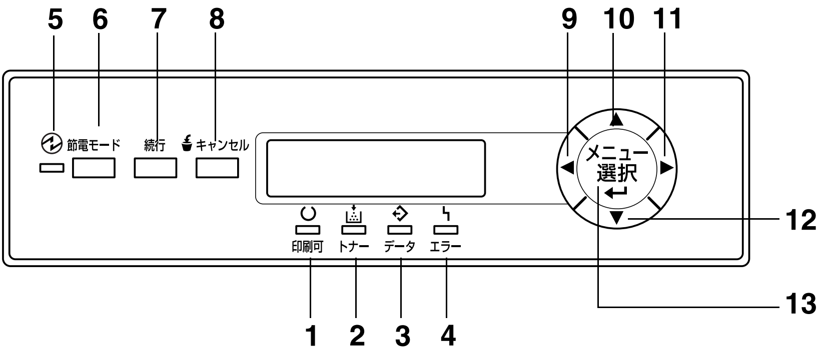
**** ［ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ］ メニューで ［ｵｰﾙﾃﾞﾊﾞｲｽ］ を選択した時に有効

***** このメニューはサービスマンが使用します。

操作パネルについて

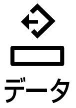
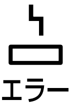
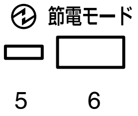
プリンタの上部にある操作パネルでは、直接プリンタの操作を行うことができます。また、操作パネルでは、注意が必要な状態など、プリンタの現在のステータスも表示されます。

- 5 つのランプで、プリンタのステータスメッセージを示します。
- メッセージウィンドウには、ステータスメッセージと設定情報が表示されます。
- 8 個のキーは、よく使うプリンタの機能を設定する際に使用します。



操作パネルのランプ

No.	ランプ	オフ	オン
1	印刷可	印刷可能（データ受信可能）な状態になっていません。	印刷可能（データ受信可能）な状態です。
2	トナー	問題なし。	**点灯：**トナーカートリッジかプリントユニットが、もうすぐ寿命です。 **点滅：**トナーカートリッジのトナーがなくなったか、プリントユニットが交換の時期になりました。 トナーカートリッジを交換してください。 （通常、メッセージウィンドウにもステータスメッセージが表示されます。）

No.	ランプ	オフ	オン
3		プリンタはデータを受信していません。	**点滅：**データ受信中または印刷中であることを示します。 **点灯：**エラーで印刷が中断された場合などに、印刷データがプリンタ内に残っていることを示します。 （通常、メッセージウィンドウにもステータスメッセージが表示されます。）
4		問題なし。	何か操作が必要であることを示しています。 （通常、メッセージウィンドウにもステータスメッセージが表示されます。）
5（次項の 6 も参照）		プリンタは通常モードになっています。	プリンタが節電モードになっています。ヒーターセーブ、ヒーターオフ、オールデバイスのすべてのモードでランプが点灯します。 オールデバイスの場合のみ、操作パネルのランプとキー（［節電モード］キー以外）は使用できなくなります。

日本語

操作パネルのキー

No.	キー	機能
6（前項の5も参照）	節電モード 5　6	■ プリンタの節電モード（ヒーターセーブ、ヒーターオフ、オールデバイスのすべてのモード）時にこのキーを押すと、ウォームアップしてから通常モードに戻ります。オールデバイスの場合は、操作パネルも使用可能になります。 ■ プリンタの通常モード時にこのキーを 2 秒間押し続けると、現在のモードにかかわらず強制的にオールデバイスモードに切り替わります。 ただしプリンタがレディ状態のときにのみ有効です。［データ］ランプが点灯中や、点滅中および MENU モード中は、このキーの入力は受け付けません。
7	続行	■ 設定メニューを終了するときに、このキーを押します。 ■ 何らかの操作を実行する／しないの確認メッセージ（ﾊｲ / ｲｲｴ）が表示されたときにキャンセルする（ｲｲｴを選択する）場合は、このキーを押します。（メッセージウィンドウに、このキーについての指示が表示されます。）
8	キャンセル	■ プリントジョブをキャンセルすることができます。 ■ 設定時に数値や文字（IP アドレスなど）などの入力を途中でキャンセルしたい場合、このキーを押します。 ■ 何らかの操作を実行する／しないの確認メッセージ（ﾊｲ / ｲｲｴ）が表示されたときに実行する（ﾊｲを選択する）場合は、このキーを押します。（メッセージウィンドウに、このキーについての指示が表示されます。）
9	◀	■ 表示されているメニュー／設定項目の左のメニュー／設定項目を表示します。 ■ 設定項目が文字単位でなく単語単位の場合、スクロール可能な項目を左に移動します。

No.	キー	機能
10	▲	■ 現在表示されているメニューの上のメニューレベルに戻ります。 ■ 設定項目が文字入力画面の場合、現在表示中の文字の前の文字が表示されます。 ■ 設定時に数値や文字（IP アドレスなど）の入力中に本キーを押し続けると、ある間隔で自動的にスクロールし、その速度もだんだんと速くなっていきます。
11	▶	■ 表示されているメニュー／設定項目の右のメニュー／設定項目を表示します。 ■ 設定項目が文字単位でなく単語単位の場合、スクロール可能な項目を右に移動します。
12	▼	■ 表示中のメニューが選択されサブメニューあるいは設定項目が表示されます。 ■ 設定項目の文字入力画面の場合、現在表示中の文字の次の文字が表示されます。 ■ 設定時に数値や文字（IP アドレスなど）の入力中に本キーを押し続けると、ある間隔で自動的にスクロールし、その速度もだんだんと速くなっていきます。
13	メニュー選択 ↵	■ 設定メニューが表示されます。 ■ メニュー表示中の場合、表示中のメニューが選択されサブメニューあるいは設定項目が表示されます。 ■ メニュー表示中で設定項目の選択画面の場合、（カーソル位置に関係なく）表示されている項目が選択されます。 これにより選択された内容が不揮発性メモリに書き込まれます。

日本語

日本語

メッセージウィンドウの言語選択

初期状態では、メッセージウィンドウの言語は日本語に設定されていますが、プリンタのステータスメッセージと設定メニューの表示を、英語、チェコ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語にすることもできます。

メッセージウィンドウの言語を変更したいときは、操作パネルで以下の手順で操作してください。（装着されているオプションにより少し変わります。）

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ MAGICOLOR 7300
メニュー 選択 ↵	ﾒｲﾝ ﾒﾆｭｰ ｲﾝｻﾂ
▶	ﾒｲﾝ ﾒﾆｭｰ ｼｽﾃﾑ
メニュー 選択 ↵	ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ * ﾆﾎﾝｺﾞ
▶	設定したい言語（例：ｴｲｺﾞ）が表示されるまで、▶ キーを押してください。 ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ * ｴｲｺﾞ
メニュー 選択 ↵	例：ｴｲｺﾞ ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ * ｴｲｺﾞ
続行	設定したい言語が選択されます。
	例：ｴｲｺﾞ READY MAGICOLOR 7300

ご注意

選択された言語への切り替えは、設定メニューを終了したときに行われます。設定メニューを終了するときは、[続行] キーを押してください。

イーサネット（Ethernet）IP アドレスの手動設定

IP アドレスを手動で設定する場合の手順について

ご注意

プリンタの IP アドレスを設定するときは、必ず事前にネットワーク管理者に連絡してください。

1 プリンタの電源をオンにします。

2 操作パネルでお使いのプリンタの IP アドレスを設定します。

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>ディスプレイ（このように表示されるまで）</th></tr>
<tr><td></td><td>ﾚﾃﾞｨ
MAGICOLOR 7300</td></tr>
<tr><td>メニュー選択 ↵</td><td>ﾒｲﾝ ﾒﾆｭｰ
ｲﾝｻﾂ</td></tr>
<tr><td>▶</td><td>ﾒｲﾝ ﾒﾆｭｰ
ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ</td></tr>
<tr><td>メニュー選択 ↵</td><td>ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ
ｲｰｻﾈｯﾄ</td></tr>
<tr><td>メニュー選択 ↵</td><td>ｲｰｻﾈｯﾄ
IP ｱﾄﾞﾚｽ</td></tr>
<tr><td>メニュー選択 ↵</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ
XXX.XXX.XXX.XXX</td></tr>
<tr><td colspan="2">▶、◀ キーを押して、3 桁の数字 4 つの間を移動させます。

▲ 、▼ キーを押して、各桁の数値を増減させます。

▲ 、▼ キーを押し続けると、自動的に数値が高速に増減します。キーから指を離すと、数値が止まります。
もし途中で IP アドレスの変更を中止したいときは、[キャンセル] キーを押してください。</td></tr>
<tr><td>メニュー選択 ↵</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ
XXX.XXX.XXX.XXX
[メニュー選択] キーを押すと、すぐに IP アドレスが変更されます。</td></tr>
<tr><td></td><td>ｻｲｷﾄﾞｳ ﾁｭｳ</td></tr>
<tr><td>続行</td><td>[続行] キーを押して、設定メニューを終了します。</td></tr>
<tr><td></td><td>ﾚﾃﾞｨ
MAGICOLOR 7300</td></tr>
</table>

日本語

3 セッテイリストを印刷し、IP アドレスの照合結果を確認します。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ MAGICOLOR 7300
メニュー 選択 ↵	ﾒｲﾝ ﾒﾆｭｰ ｲﾝｻﾂ
メニュー 選択 ↵	ｲﾝｻﾂ ﾄｳｹｲ ﾍﾟｰｼﾞ
▶	ｲﾝｻﾂ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ
メニュー 選択 ↵	ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ ｼｮﾘﾁｭｳ
	ﾚﾃﾞｨ MAGICOLOR 7300
セッテイリストが印刷されます。	

セットアップ時のトラブルシューティング

セットアップ時に問題が起こったときは、以下の表を確認してください。問題の原因を解明し、対処方法を見つけるために、以下の表が役に立ちます。より詳しいトラブルシューティングについては、ユーザーズガイドの「トラブルシューティング」を参照してください。

症状	原因	処置のしかた
操作パネルが点灯しない、メッセージが表示されない	コンセントから電気が供給されていない。	コンセントが通電していることを確認してください。
	電源ケーブルがコンセントとプリンタの両方にしっかりと接続されていない。	プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを確実に接続してから、プリンタの電源をオンにしてください。
	プリンタの電源がオンになっていない。	プリンタの電源をオンにしてください。
	コンセントからの電源電圧がプリンタの電源条件に合っていない。	電源電圧がプリンタの電源条件を満たしていることを確認してください。ユーザーズガイドの「付録」を参照してください。
セッテイリストを印刷できない	給紙トレイに用紙が入っていない。	給紙トレイに用紙が正しく確実にセットされているか確認してください。
	紙づまりが起こっている。	紙づまりが起きていないか確認してください。
エラーメッセージが表示される	消耗品や給紙トレイが正しく装着されていない。	メッセージウィンドウに表示されたメッセージにしたがって対処してください。
	紙づまりが起こっている。	
	プリンタ内部で問題が発生している。	
［印刷可］ランプは点灯しているが、メッセージウィンドウに「ﾚﾃﾞｨ」と表示されない	ウォームアップが終了していない。	プリンタは、ウォームアップに約 99.9 秒かかります。しばらくお待ちください。
ページの端が薄く印刷される	プリンタが水平な場所に置かれていない。	プリンタを水平な場所に置いてください。

症状	原因	処置のしかた
プリンタがコンピュータからデータを受信しない	プリンタが印刷可能状態になっていない。	■ プリンタを印刷可能状態（[印刷可] ランプ点灯）にし、メッセージウィンドウに「ﾚﾃﾞｨ /MAGICOLOR 7300」と表示されることを確認してください。 ■ ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 ■ IP アドレスの設定が正しいことを確認してください。

これらの処置をすべて行っても問題が解決しない場合は、ユーザーズガイドを参照してください。

オプション・消耗品および定期交換部品

オプション、消耗品の購入方法や価格などについては、www.konicaminolta.net/printer/ にアクセス、または販売店へお問い合わせください。

オプション	
製品名	**備考**
増設メモリ（DIMM）	増設メモリ 128 MB、256 MB （PC-133 準拠の SDRAM DIMM） 2 つの DIMM スロットを使用して 512 MB まで増設可能 （工場出荷時は、1 つのスロットに 128 MB DIMM が 1 枚装着され、もう 1 つのスロットは増設メモリ用に使用可能な状態）
両面プリントユニット （手差しトレイ付き）	普通紙（64 〜 90 g/m^2）のみ、両面印刷が可能。 手差しトレイは、特殊紙に 1 枚ずつ印刷するときに使用（900 mm の長さまで対応）。
HDD キット	容量は 30 GB。
500 枚給紙ユニット	500 枚の用紙がセット可能な給紙トレイ付き（2 個まで増設可能）
その他のオプション（プリンタテーブル等）	ユーザーズガイドを参照してください。

消耗品および定期交換部品
消耗品の寿命は、A4 ／レターサイズで印字率 5% 連続印刷時を目安としています。両面印刷の場合は 2 ページ分になります。各消耗品の寿命の目安は、用紙の種類やサイズなど、特定の印刷環境をもとに記載しています。実際の寿命は、それ以外にもプリントジョブの内容、気温、湿度などによっても異なります（短くなることがあります）。
定着ユニット
紙さばきローラー、給紙ローラー
プリントユニット部品 （イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック、同色のトナーカートリッジも含まれます）
トナーカートリッジ（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）
廃トナーボトル
備考：消耗品の寿命については、ユーザーズガイドを参照してください。

適合宣言文

■ 電波障害について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

この装置は、シールドタイプのインターフェイスケーブルおよびネットワークケーブルを使用して下さい。ノンシールドケーブルを使用するとラジオやテレビジョン受信機の受信障害を引き起こすことがあります。

■ 高調波対策ガイドライン

本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

■ 国際エネルギースタープログラム対応

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラム対象製品とは？

国際エネルギースタープログラム対象製品とは、地球温暖化抑制に貢献する事を目的に作られた製品です。一定時間印刷を行わない場合、自動的に低電力モードに移行する機能が搭載されています。この機能により本機未使用時の効率的および、経済的な電力の使用ができます。

安全にお使いいただくために

トナー

⚠ 警告

トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

注意：お子様の手の届かないところに保管してください。

レーザーの安全性

本機は、レーザーを使用するプリンタです。本マニュアルに記載の指示事項を守って動作させる限り、レーザーの危険にさらされることはありません。

レーザー光放射は、保護カバーの中に完全に遮蔽されていますので、ユーザー使用のどの段階においても、レーザー光が機外に漏れ出すことはありません。

本機はクラス 1 レーザー製品として認定されています。従って、本機が危険なレーザー放射を発生させることはありません。

内部レーザー放射

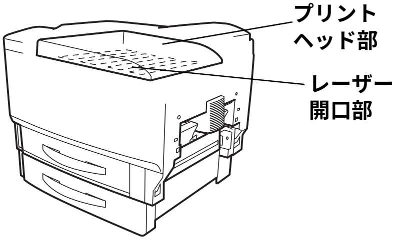
最大平均放射パワー：7.351 μW（プリントヘッド開口部にて）

波長：770 〜 800 nm

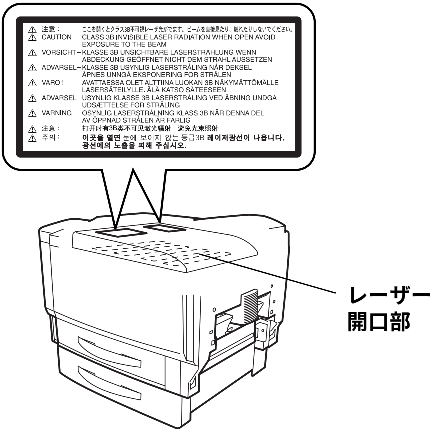
本機は、クラス 3b のレーザーダイオードを使用し、不可視のレーザー光を放射します。プリントヘッド部には、このレーザーダイオードと読み取り用ポリゴンミラーが組み込まれています。

⚠ 警告

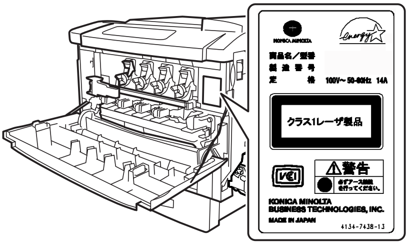
プリントヘッド部の内部は市場保守調整品目ではありません。したがって、プリントヘッド部は、どのような状況でも開けないでください。



レーザー注意ラベル



レーザー安全ラベル JIS C 6802



⚠ 警告

警告：ここに規定した以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらす恐れがあります。

これは半導体レーザーです。このレーザーダイオードの最大出力は 15 mW で、波長は 770 ～ 800 nm です。

⚠ 感電の危険！　レーザー光線の被ばくの危険！

この取扱説明書で指示されているカバー以外のカバーを取り外さないでください。

オゾン放出

本機の使用中は少量のオゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量に印刷を行ったりする場合には臭気が気になることがあります。快適な環境を保つために、定期的な部屋の換気をお勧めします。

電池の交換

本機はメモリバックアップ用に、リチウム電池を使用しています。メモリバックアップ用電池は、お客様が交換する必要はありません。
同一型式以外のもの、または同等品以外の電池を取り付けると、電池が破裂するおそれがあります。
バックアップされたデータが壊れるおそれがありますので、故障時の電池交換は、販売店もしくはサービス実施店にご相談ください。

サービスとサポート

日本語

■ ユーザー登録

プリンタ本体には、ユーザー登録カードが入っています。必要事項をご記入の上、弊社にご返送ください。

ユーザー登録の情報をもとに保証書を発行致しますので、かならずユーザー登録カードをご返送頂けますようお願いいたします。

弊社の Web からもユーザー登録をすることができます。

■ 年間保守契約について

本プリンタを安心してお使いいただくために年間保守契約の制度を設けております。年間保守契約についての詳しいことはお買い求めの販売店またはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社にお問い合わせください。

■ インターネットでのサポートについて

最新のソフトウェアのダウンロード、カタログ請求やカスタマ・サポート担当への電子メールにてユーザーサポートも受け付けております。

URL：http://www.konicaminolta.net/printer/

■ プリンタに関するお問い合わせ

販売店及び弊社にお問い合わせになるときには、次のような項目をあらかじめ調べておいていただきますと不具合の原因を調べる助けになります。

- ■ プリンタの機種名
- ■ プリンタに接続されているコンピュータの機種
- ■ コンピュータで使用されているオペレーティングシステムの種類とバージョン
- ■ プリンタとコンピュータを接続しているインターフェイスの種類
- ■ 使用されているアプリケーションソフトウェアとバージョン

以下の場合には、お問い合わせに対してご回答できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

- アプリケーションソフトウェアの使い方及び操作方法
- ホストコンピュータの使い方及び操作方法
- お客様固有と思われるアプリケーションソフトウェア及びホストコンピュータでの動作について
- 問題解決に必要な情報が不足している場合
- 本来の使い方及び操作方法から逸脱している場合
- 本プリンタとは直接関係のない他社製品についてのお問い合わせ
- 本製品の非公開仕様に関するお問い合わせ

■ 保証の対象外となる項目について

プリンタのご使用にあたっては本書およびユーザーズガイドに記載の注意事項を良くお読みいただき、正しい操作方法でご使用いただくことをお願いいたします。

尚、下表に示す項目は保証の対象外となりますのでご注意ください。

弊社純正推奨品以外の消耗品、用紙、オプションを使用したことにより故障または損傷した場合、有償修理の対象となります。

以下の場合は、保証の対象外です。	
用紙	インクジェット用紙など、弊社推奨品以外の用紙を使用した場合。 詳しくは、ユーザーズガイドの「用紙の取り扱い」を参照してください。
静電気の放電	コントローラボードを扱う際（増設メモリの取り付けなど、いかなる場合でも)、人体からの静電気に対する適切な保護をされなかった場合。
操作	本書での操作の指示にしたがわなかった場合。
改造	プリンタを改造して使用された場合。 法令に触れたり安全や機能を損なうことがあります。
消耗品	弊社推奨品以外の消耗品を使用された場合。 （トナーを再充填してトナーカートリッジを使用するとプリンタの損傷や品質の低下につながる恐れがあります。）
プリントユニット、トナーカートリッジ	誤った取り扱いをされた場合。
オプション	弊社純正品以外のオプションを使用された場合。